愛知県医師会治験審査会の記録 (概要)

開催日時	西暦 2015 年 3 月 20 日(金)15:0	$05 \sim 17:47$	開催場所	愛知県医師会館	601 会議室
出席委員名	山本 纊子 (委員長)、佐藤 徹 (副委員 *加藤 あつこ、柿沼 敬一、西川 弘嗣			太田 龍朗、*山根	則夫、村元 博、
	議題		主な議論の概要	i i	審議
	成 应		土な議論が拠多	Ĉ	結果
<初回審査①-1>		これまでに得られている臨床試験成績等に基づき、			
大塚製薬の依頼によるアルコール依存症患者を対象とし		治験実施の妥当性について審議した。		承認	
たナルメフェンの第Ⅲ相試験					(2施設)
(2 施設からの	依頼による)				(= 200)
<初回審査①-	2>	これまでに得られ	にている臨床試験	段成績等に基づき、	
大塚製薬の依頼	大塚製薬の依頼によるアルコール依存症患者を対象とし		こについて審議し	た。	承認
たナルメフェン	たナルメフェンの長期投与試験				(2施設)
(2 施設からの	依頼による)				(= %5)
<初回審査②>	•	これまでに得られ	れている臨床試験	検成績等に基づき、	
治験国内管理人日本セルヴィエ株式会社の依頼によるア		治験実施の適否について審議した。			
ルツハイマー型	ルツハイマー型認知症患者を対象とした S 47445 の第Ⅱ				承認
相試験					
<継続審査①>		新たに得られた安	で全性情報に基づ	づき、引き続き治験	
ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症		を継続することσ	適否について審	議した。	
の活動期日本人潰瘍性大腸炎患者を対象にゴリムマブ皮					
下投与による寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目					承認
的とした第Ⅲ相	1,多施設共同,プラセボ対照,二重盲検,				
Randomized w	ithdrawal 試験				
<継続審査②>		新たに得られた安	そ全性情報に基づ	づき、引き続き治験	
持田製薬株式会	会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象	を継続することσ	適否について審	詳議した。	
とした MD-090	01 第Ⅲ相試験				承認

<継続審査③> アステラス製薬株式会社の依頼による双極性障害患者の大うつ病エピソードを対象とした FK949E の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (3 施設からの審査依頼による) <継続審査④> ヤンセンファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした R092670 の第Ⅲ相試験	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書別紙の 改訂(1 施設のみ)に基づき、引き続き治験を継続 することの適否について審議した。 治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を継続 することの適否について審議した。	承認 (3 施設) 承認
<継続審査⑤> 大塚製薬株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症 に伴う行動障害を対象とした OPC-14597 の第Ⅲ相試験 (2 施設からの依頼による)	新たに得られた安全性情報、被験者募集の手順(広告等)に関する資料の追加(1施設のみ)、予定される治験費用に関する資料の変更(1施設のみ)に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認 (2 施設)
<継続審査⑥> 大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした ASC-01 の第Ⅲ相試験	被験者募集の手順(広告等)に関する資料の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否につい て審議した。	承認
<継続審査⑦-1> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (2 施設からの審査依頼による)	新たに得られた安全性情報、治験薬概要書の改訂、 実施状況報告書(1 施設のみ)に基づき、引き続き 治験を継続することの適否について審議した。	承認 (2 施設)
<継続審査⑦-2> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の継続長期投与試験 (2 施設からの審査依頼による)	新たに得られた安全性情報、治験薬概要書の改訂、 実施状況報告書(1 施設のみ)に基づき、引き続き 治験を継続することの適否について審議した。	承認 (2 施設)
<継続審査®-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による双極 I 型障害患者を対象としたルラシドンの第Ⅲ相試験	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。	承認

<継続審査⑧-2>	新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験	
大日本住友製薬株式会社の依頼による双極I型障害患者	を継続することの適否について審議した。	
を対象としたルラシドンの第Ⅲ相継続試験		承認
<継続審査⑨-1>	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書の改訂	
大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極	に基づき、引き続き治験を継続することの適否につ	承認
I 型障害の大うつ病エピソードの患者を対象としたラン	いて審議した。	
ダム化プラセボ対照二重盲検比較試験		(2 施設)
(2 施設からの依頼による)		
<継続審査⑨-2>	新たに得られた安全性情報、治験実施計画書の改訂	
大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極	に基づき、引き続き治験を継続することの適否につ	承認
I 型障害患者を対象とした長期投与試験	いて審議した。	
(2 施設からの依頼による)		(2 施設)
<継続審査⑩>	重篤な有害事象に関する報告書に基づき、引き続き	
大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象と	治験を継続することの適否について審議した。	
した OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相試験		承認
【報告事項】		
以下の治験について終了報告が行われた		
<終了報告①-1>	実施医療機関の治験終了について報告がなされた。	
塩野義製薬の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有		
するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試		
験 一二重盲検並行群間比較試験-		
<終了報告①-2>	実施医療機関の治験終了について報告がなされた。	
塩野義製薬の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有		
するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試		
験 一継続投与試験一		
TEMPEDA VI VOC		

【特記事項】

山根 則夫 委員:初回審査①のみ出席 加藤 あつこ 委員:初回審査①のみ出席